

2007年5月10日

セブン-イレブン 大分県へ本格出店

～5月11日(金) 大分市内に4店舗同時オープン～

株式会社セブン-イレブン・ジャパン(代表取締役社長 最高執行責任者 COO 山口 俊郎)は、2007年5月11日(金)、福岡県内の工場・配送センターを中心とした既存物流網を活かし、大分市にセブン-イレブンを4店舗同時オープンいたします。大分県におけるセブン-イレブンの出店は2001年に中津市・日田市に出店を開始し、現在宇佐市も含めて20店舗を展開しています。今後5年間で、大分県内に累計約150店舗の出店を予定しております。

当社は、創業当初より「既存中小小売店の近代化と活性化」「共存共栄」の実現を経営理念とし、また、高密度多店舗出店方式により、製造・物流の両インフラの拠点内における出店を積極的に推進してまいりました。現在、セブン-イレブンは国内34都道府県に11,733店舗(2007年4月末)展開しております。

このたびの大分県内への本格出店は、既存の製造・物流網を最大限活用することで可能となりましたが、今後1年以内を目処に、大分県内にも物流拠点を構築していく予定です。

今後もセブン-イレブン・ジャパンでは、お客様のニーズにお応えするため、チーム・マーチャンダイジングによる味・鮮度を追求した高品質なオリジナル商品や、より便利な暮らしを応援する新しいサービスの開発をはじめ、地域のお客様のニーズにあった品揃えに注力してまいります。

5月28日(月)には、大分県のセブン-イレブンにて独自の電子マネー『nanaco』のサービスも開始し、更なる利便性をご提供するとともに、出店にあたっては既存小売店様からの業態転換を進めることによって共存共栄を図る等、地域に密着した店舗づくりを推進してまいります。

記

1. オープン日時 2007年5月11日(金) 午前7時

2. オープン店舗 大分市内4店舗

セブン-イレブン 大分春日浦店	大分県大分市大字勢家字春日浦 843-83
セブン-イレブン 大分萩原2丁目店	大分県大分市萩原2丁目 146番
セブン-イレブン パークプレイス大分店	大分県大分市公園通り西2丁目2番
セブン-イレブン 大分羽屋店	大分県大分市大字羽屋字摺田 72-8

3. 専用工場(主な商品カテゴリーと工場名)

米飯	ファウンテンデリ(福岡県古賀市)
	サンワフーズ(福岡県北九州市)
サラダ・惣菜・調理パン	プライムデリカ宗像工場(福岡県宗像市)
調理麺	三協デリカ福岡工場(福岡県福岡市)

4. 専用配送センター(主な商品カテゴリーとセンター名)

米飯・チルド	チルド米飯北九州共同配送センター(福岡県北九州市)
加工食品・菓子・雑貨	常温統合北九州共同配送センター(福岡県北九州市)
フローズン	フローズン北九州共同配送センター(福岡県北九州市)

以上